

「数学 I 教授資料」 (数 I 712) 訂正のお願い

常日頃は弊社書籍をお使いいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、大変恐縮に存じますが、本書に下記の誤りがございました。心よりお詫び申し上げますとともに訂正内容についてご報告させていただきます。

誠に恐れ入りますが、ご指導の際にはご留意を賜りますようお願い申し上げます。

不備を残しまして、ご迷惑をおかけいたしますこと、重ねてお詫び申し上げます。

(教授資料 本冊)

頁	行	原文	訂正文
105	左段 12行目	 は p. <u>344</u>	 は p. 345,  追加例は p. 345
105	左段 下から 6行目	○  (本書p. <u>344</u> 参照)	○  (本書p. <u>345</u> 参照)
105	右段 1行目	○  (追加例) (本書p. <u>344</u> 参照)	○  (追加例) (本書p. <u>345</u> 参照)
285	左段 下から 13行目	コイン投げの実験結果を利用すると、 18 <u>回</u> 以上表が出る場合の相対度数は	コイン投げの実験結果を利用すると、 18 <u>枚</u> 以上表が出る場合の相対度数は
410	右段 下から 11行目	コイン投げの実験結果を利用すると、 18 <u>回</u> 以上表が出る場合の相対度数は	コイン投げの実験結果を利用すると、 18 <u>枚</u> 以上表が出る場合の相対度数は

※お持ちの刷では、上記の訂正内容が修正済みの場合がございます。

(指導用教科書)

頁	行	原文	訂正文
巻末 	右段 下から 13行目	コイン投げの実験結果を利用すると、 18 <u>回</u> 以上表が出る場合の相対度数は	コイン投げの実験結果を利用すると、 18 <u>枚</u> 以上表が出る場合の相対度数は

※お持ちの刷では、上記の訂正内容が修正済みの場合がございます。

以上